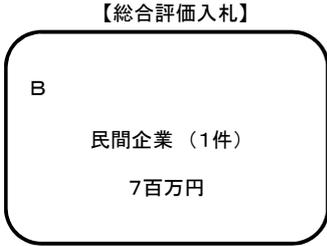
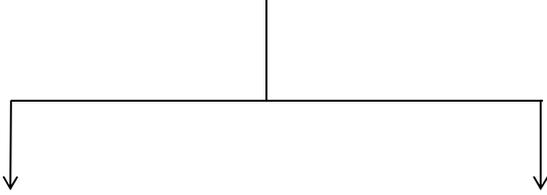


平成23年行政事業レビューシート (農林水産省)

事業名	食料・農業・農村基本政策企画調査費		担当部局庁	大臣官房		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成15年度～		担当課室	政策課		政策課長 大澤 誠		
会計区分	一般会計		施策名	-				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	食料・農業・農村基本計画等				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	食料・農業・農村を取り巻く情勢の変化に機動的に対応するため、年度途中であっても機動的に調査課題を設定し、緊急に対応を要する新たな重要課題について、調査・分析を実施し、成果を農政に反映させる。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	食料・農業・農村基本計画に基づいた施策の展開に必要な情報を収集するため、民間調査機関や有識者の知見、能力を活用して農林水産施策の検討に必要な調査・分析を行う。 ・年度開始後に検討課題を募集、選定した上で、当該検討課題についての調査事業を設計し、民間調査機関に対し公募を行ったうえで、調査委託を行う。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		当初予算	67	56	103	92	88	
		補正予算	△13	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
	計	54	56	103	92			
	執行額	51	43	85				
執行率(%)	94	77	83					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)	
	当事業は、その時々々の状況に緊急に対応するための調査分析、研究事業を実施するものであることから、あらかじめ定量的な成果目標を設けることには馴染まないが、執行段階においては農林水産政策に係る制度改正や次年度への予算要求に活用するよう措置しているところ。	成果実績	-	-	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	その時々々の状況に緊急に対応するための調査分析、研究事業を10件の実施。	活動実績(当初見込み)	件	7	9	16 (11)	- (10)	
単位当たりコスト	5,317,468円/1件		算出根拠	【22年度実績】 85,079,489円(執行額)/16件				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	人件費	44	42	執行額と予算額の乖離を改善する観点から、人件費・旅費・謝金を精査したところ。				
	旅費	35	34					
	謝金	12	11					
	通信運搬費	0.5	0.5					
	速記	0.3	0.3					
	印刷製本費	0.2	0.2					
	計	92	88					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の資金の流れ、用途、費目・	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>調査結果の政策立案への活用を促進するため、テーマ募集に際しては重要課題を统一的に設定し、課題解決に向けての対策について体系的・重点的な検討が可能となるよう工夫するとともに、各テーマごとにおける農林水産政策への活用状況について、目標の設定や成果の検証を実施した。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>本事業は、22年度の執行率が83%と低いことから「執行額と予算額の乖離の改善」を行うべきである。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>執行額と予算額の乖離を改善する観点から、人件費・旅費・謝金を精査し、概算要求に反映させた。</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			



〔民間団体や学識経験者等の専門的知見や分析力、ノウハウを活用するとともに、そのために必要な基礎的なデータや資料を収集する。〕



〔アンケート調査等を実施。〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

A.三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	研究員	7.1			
その他	旅費、謝金	0.8			
その他	郵送費	0.2			
その他	補助作業費、外部委託費、会議費	0.1			
その他	一般管理費	0.8			
計		9	計		0
B.株式会社電通			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
外部委託	(株)ノルド アンケート調査の設計等	3			
外部委託	(株)電通リサーチ アンケート調査の実査、集計・分析	3			
ヒアリング調査費	調査の設計、調査、集計・分析	1			
検討委員会開催費	全体構成の企画、資料作成	0.1			
計		7	計		0
C.株式会社ノルド			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
アンケート調査費	調査の設計、集計・分析	1			
情報交換会開催費	運営補佐(事前準備、資料・備品手配)	0.6			
検討委員会開催費	委員との連絡調整、謝金支払等	0.9			
報告書作成費	補完データ提供及びアドバイス	0.5			
計		3	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)	学校や老人ホームの給食における地場産物の利用拡大に向けた取組手法の構築等に関する調査研究の実施	9	5	99.5%
2	三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)	農林水産業、食品産業と医療、介護及び福祉分野が連携した取組の事業化の可能性について調査を実施	9	5	97.6%
3	(株)アール・ピー・アイ	中小零細規模の食品産業事業者の消費者の信頼確保のための取組の実態とその情報開示の現状及び課題の把握のための調査を実施	8	2	100.0%
4	ランドブレイン(株)	全国的に都市農村交流による集落再生の取組を推進する観点から、体制整備や計画づくりにおける留意点及び経済効果などをテーマごとに調査を実施	8	2	77.8%
5	(株)大成出版社	食料・農業・農村基本計画の効果的な普及・啓発に向けた調査を実施	7	5	91.2%
6	(株)日本総合研究所	日本食文化を通じた地域活性化に向けた取組の検討、海外における食文化政策に関する調査を実施	7	10	94.9%
7	(株)循環社会研究所	バイオマス等の再生可能エネルギーを活用する農山漁村(スマートビレッジ)が成立するための必要条件等を整理し、先進的な取組等の調査を実施	6	10	63.0%
8	(株)ヘッドライン	農業者及び農業後継者候補の大都市圏における農業体験事業に対する意識調査を実施	5	2	100.0%
9	(株)アミタ持続可能経済研究所	国内及び海外における食文化に関する教育の取組に関する調査を実施	5	6	95.6%
10	(株)ツーリズム・マーケティング研究所	農業と消費者が結びつきを深めている全国の様々な取組について事例調査を行い、今後の普及に向けた課題の分析、推進方策の検討等を実施	4	9	81.7%

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)電通	国民全体で国内農業・農村を支えていく社会づくりの取組を効果的に促進するため、様々な取組事例の網羅的な実態調査等を実施	7	10	90.7%

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ノルド	アンケート調査の設計、集計・分析、情報交換会及び検討委員会の運営補佐等	3	随意契約	—
2	(株)電通リサーチ	アンケート調査の実査、集計・分析	3	随意契約	—